

臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：組織回収デバイスによる子宮鏡下子宮内膜ポリープ摘出術が胚移植後の妊娠率にもたらす効果に関する他施設共同研究

研究責任者：山口 和香佐

研究目的と意義：不妊症の原因として、子宮因子の一つに子宮内膜ポリープがあり、子宮鏡下子宮内膜ポリープ摘出術は人工授精による累積妊娠率を向上させることがすでに知られている。しかし、胚移植時、すなわち子宮以外の因子を除外した状態で果たして子宮内膜ポリープ摘出術が妊娠に好影響をもたらすかは検討が不十分である。近年増えてきた組織回収デバイスによる子宮鏡下子宮内膜ポリープ摘出術は、従来のレゼクトスコープより低侵襲でポリープ切除が可能になった。そこで、本研究ではより低侵襲な組織回収デバイスによる子宮鏡下子宮内膜ポリープ摘出術が、胚移植後の妊娠率に与える効果を明らかにすることを目的とする。

対象となる患者様：40歳未満の女性で、凍結胚が1個以上ある状態で、子宮鏡検査あるいは経膈超音波検査で1.0cm以上の子宮内膜ポリープが少なくとも1個以上存在する不妊患者。

発表学会（日時）：未定

個人情報の取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2026年12月31日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号：

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上